

学習時程	8:30	8:40	9:30	10:15	10:35	11:20	12:10	12:50	13:20	13:35	14:25	15:10	15:25
	クラスタイム	1校時	2校時	中間休み	3校時	4校時	給食準備	給食	昼休み	掃除	5校時	6校時	クラスタイム
							水曜	フツ化物洗口	5校時	クラスタイム			
									13:15	13:25	14:10	14:25	

▼ 児童数 5月現在		
学年	人数	家庭数
あおぞら	7	6
エジソン	2	2
1年	12	8
2年	15	9
3年	18	12
4年	12	10
5年	16	16
6年	13	13
総計	95	76

▼ 教職員 4月現在			
校長		非常勤講師	
教頭		養護教諭	
指導教諭		事務職員	
教務主任		教員業務支援員	
あおぞら担任		スクールカウンセラー	
エジソン担任		スクールサポーター	
1年担任		スクールサポーター	
2年担任		スクールサポーター	
3年担任		作業員	
4年担任		主任調理員	
5年担任		調理員	
6年担任		調理員	
通級指導教室1		調理員	
通級指導教室2		調理員	
児童支援		調理員	



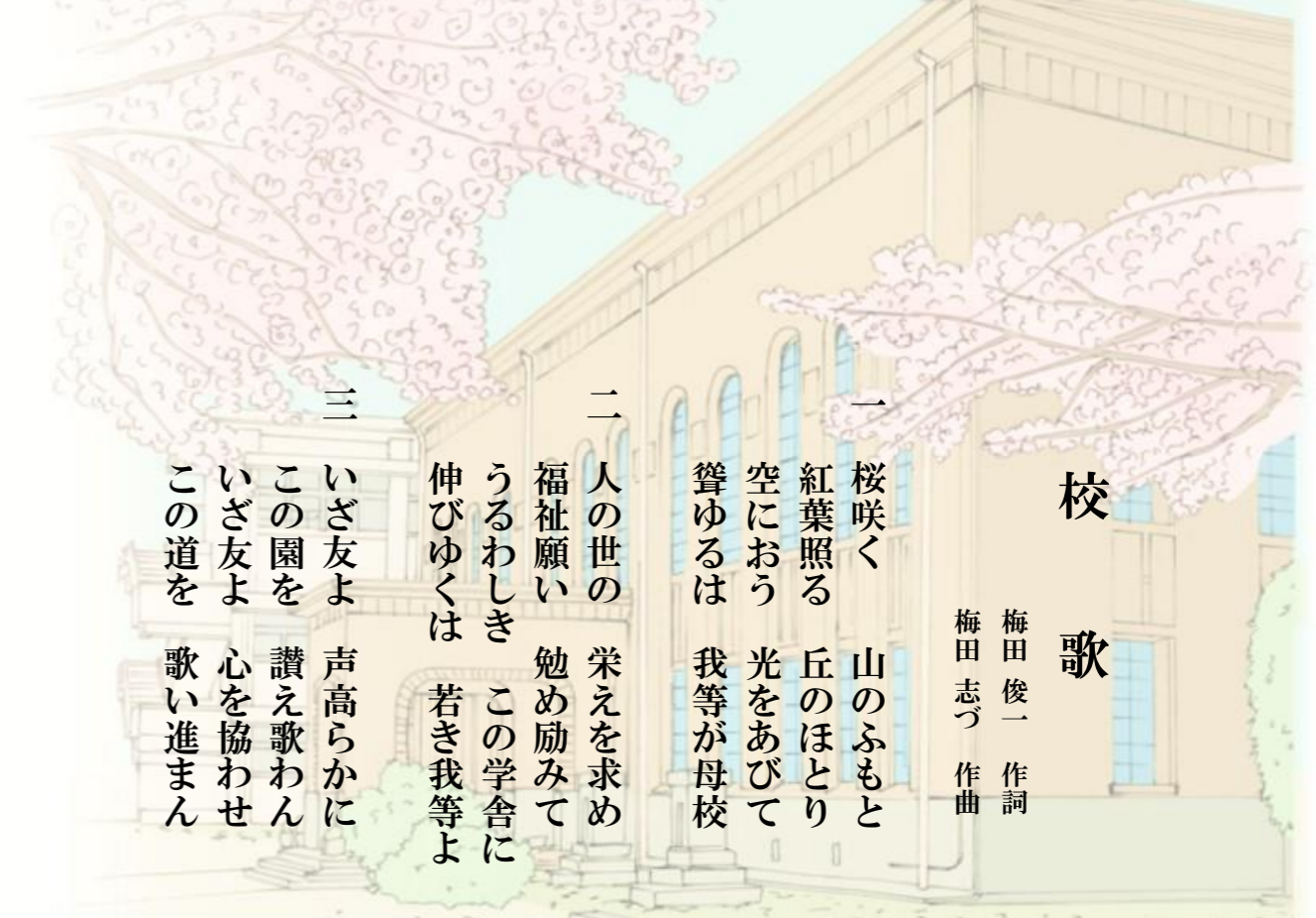
▼ 峰山小学校の沿革

明治2年	藩学敬業堂を敬業館と改称、不断町小学校開設	昭和40年4月	体育館竣工
12年4月	中郡第2組峰山小学校と改称	42年8月	スキー場完成
28年1月	新校舎落成	48年7月	プール完成
36年4月	組合立を廃し、峰山尋常高等小学校と改称	51年9月	ことばの教室設置
大正3年4月	峰山女学校を付設	56年9月	特別教室棟及び南昇降口改築竣工
昭和2年3月	奥丹後大震災のため壊滅 殉職教職員8名園児・児童・生徒204名 現在地に新校舎落成移転	平成4年8月	教室棟全面改修 総工費1億5000万円
4年11月	学校給食を開始	5年8月	特別教室棟全面改修 総工費1億5000万円
9年10月	校歌制定	7年4月	給食調理室改築工事
10年	国民学校令により峰山国民学校と改称	10年11月	コンピュータ教室設置
16年4月	学校教育法により峰山町立峰山小学校と改称	13年11月	「総合的な学習の時間」研究発表会
22年4月	障害児学級（現特別支援学級）設置	16年4月	京丹後市誕生 京丹後市立峰山小学校と改称
35年1月	火災により教室棟全焼	23年7月	教室棟・体育館 耐震化補強工事
38年2月	校舎再建第1期工事着工	24年3月	耐本館機能を全て教室棟に移転、講堂棟閉鎖
39年3月	校舎再建第1期工事着工	26年11月	特別教室棟耐震化補強工事完了
40年1月	教室棟竣工	29年9月	普通教室、図書室等に空調設備を設置
		令和3年	全児童にタブレット端末を貸与開始
		令和5年	擁壁改修



令和6年度 学校要覧

峰山小学校の教育



校歌

梅田俊一 作詞
梅田志づ 作曲

一 桜咲く 山のふもと
紅葉照る 丘のほとり
空におう 光をあびて
聳ゆるは 我等が母校

二 人の世の 栄えを求め
福祉願ひ 勉め励みて
うるわしき この学舎に
伸びゆくは 若き我等よ

三 いざ友よ 声高らかに
この園を 讃え歌わん
いざ友よ 心を協わせ
この道を 歌い進まん

- ◆峰山学園教育目標
「ふるさとを愛し、多様な人とつながりながら学び、探究し続ける子どもの育成」
- ◆目指す子ども像
 - 主体的に学び続ける子ども
 - 人を思いやり仲間と共に高め合える子ども
 - 粘り強く挑戦し続ける子ども

峰山学園 京丹後市立峰山小学校

〒627-0013 京都府京丹後市峰山町不断1番地
TEL 0772-62-0077 FAX 0772-62-0377
URL <http://www.kyoto-be.ne.jp/mineyama-es/>
E-mail mineyama-es@kyoto-be.ne.jp

教育目標

すべての子どもがつながりながら **社会的な自立** を目指して力を伸ばし合う

学び合う



自分の考えをもつ 自分の考えを伝える

授業づくりを通して学級づくりをおこなう視点を大切に、「一人一人は違う」ということを大前提として、子どもたちが人間関係を深めながら、自分の考えを広げる授業をつくります。



- かかわり合いの中で学ばせる。話し合い、伝え合い、学び合いによる教科指導をする。
- 授業の中で「6つの力（考えを持つ、考えを伝える、挑戦する、仲間と解決する、相手の立場で想像する、違いを認める）」をつける。
- 「分からない」と言える子ども、分からないことを大切に学習集団を育てる。
- 子どもが仲間と関わり合いながら何をどう学んでいるかという視点で授業を見る。

高め合う



自分の力で挑戦する 仲間と問題を解決する

子どもたちが楽しいことをやりたいと思ひ、よりよい自己決定ができ、失敗しながらも自分たちでやってみて、楽しかったことを仲間と喜び合うことができるような活動をつくります。



- 子どもたちが自分たちで決め、話し合い、折り合いを付け、問題を解決し、成長に気付き合う取組をつくる。
- 子どもが失敗から学び、やり直すことを大切にする。失敗が許され、やり直しができる学校にする。
- 一人一人の願いを集めた目標づくりをする。一人一人の願いをかなえるために、学級や取組の目標をつくる。
- 指示・命令ではなく、自分で考え、判断し、動けるようにする。そのために、学校のルールや決まりは最低限に絞る。

認め合う



相手の立場で想像する ちがいを認める

「人は違って当たり前であり、多様性は尊重される」という考え方を学校全体に広げ、どの子どもそれぞれの自立の目標に向かえるように支持的・相互支援的な学校をつくります。



- 人は多様であることを当たり前として、すべての子どもの特性や個性、そのらしさが尊重される学級、学校にする。
- 困っている子に気付いて関わろうとする子どもを育てる指導、その子を取りまく集団が変わる指導を大切にする。
- どの子にもわかりやすく工夫した一斉指導や、どの子どもも参加できる集団活動をつくる。
- 相手の立場で考え役に立ちたいと思う自己有用感、人が喜んでくれて嬉しいと思う自己存在感を育てる。

地域とともに



地域の人々、地元企業、ボランティア等と連携し、地域から学びを深めます。地域を通して、将来に生きて働く価値ある学びを積み上げます。



学び合いの学習が生まれる学校 子どもがつながり高め合う学校 全ての子どもにあたたかな学校



主な行事予定

4月20日(土)	授業参観・PTA総会	10月16日(水)	小学校駅伝競走大会
4月22日(月)	振替休業	10月23日(水)	チャレンジランニング大会
5月24日(金)	峰みんなのスポーツフェスティバル	11月8日(金)	えがおいっぱい秋祭り(仮)
5月27日～6月5日	個人懇談	11月30日(土)	授業日(PTA特別授業)
6月5日(水)	小学校陸上記録会 (6年生)	12月2日(月)	振替休業
6月27日(木)	授業参観	12月24日(火)	2学期終業式
7月19日(金)	1学期終業式	1月7日(火)	3学期始業式
8月27日(火)	2学期始業式	1月21日(火)	授業参観
9月19・20日	修学旅行(6年生)	2月16日(日)	授業参観・PTA総会
9月26日(木)	校外学習(1～5年生)	2月17日(月)	振替休業
		3月21日(金)	卒業証書授与式
		3月24日(月)	修了式

校内研究



つながりの中で学び合う力が豊かに育つ授業づくり ～聴き合い、話し合い、教え合う子どもたちの姿を目指して～

子どもたちの「主体的・対話的で深い学び」を追究します。そのために、授業の中で子どもたちのつながりを育み、温かな人間関係の中で学び合う力が育つ授業づくりの研究を進めていきます。「①自分の考えを持つ ②自分の考えを伝える ③自分の力で挑戦する ④仲間と問題を解決する ⑤相手の立場で想像する ⑥ちがいを認める」という6つの力を、授業を通して育てます。